

19/1/15 河村たかし名古屋市長定例記者会見
名古屋市民オンブズマンによるメモ

記者：この時期に市民向け説明会・シンポをやる意義
進捗が遅れている どのように説明するか

河村：2022年中にやるという方針はいささかも緩んでない
どういう風に進んでいるか、5月に審議会があるのでまにあうようにやっていく。
石垣をめぐっていろんな議論があったのは事実 説明する
一定の報告書ができつつある
石垣部会の皆さんや文化庁にも、丁寧にやってきた

記者：文石協との話し合いはどんな風か

河村：だいたいほとんど、何合目か知らんが、終わったとはいえないが
最後のまとめに入った

記者：最後、すぐ石垣部会を開いて

河村：だいたい話しをして

記者：できる？

河村：できるでしょう

記者：どれくらいまでに

河村：はやいところやらないかんでしょう。

本当はこの第1回までにできるといいけど、あんまりむちゃくちゃ
あせってはいかん、文化庁から丁寧にやって下さいよとされている
丁寧にやっている

文化庁も4年、5年になりますか、木造復元、技術提案交渉方式、
ということはすべからくものすごい丁寧に説明して、そのころから
「丁寧に説明して下さいね」

竹中案とか、やってきている

私どもからすれば、やってもらわなあかんね

地震で危ないし、入場禁止して、永遠と入城禁止するというむちゃくちゃな話しはないじゃないですかそんなもん。

地方自治法に、第2条14項に「地方自治体はその事務を処理するにあたっては、住民の福祉の増進に努めるとともに、最小の経費で最大の効果をあげるようにしなければならない」と規程があるはずですよ。

すなわち、年間なんだったかな、2億だったかな、入城料。

たしかちょっと違うといかんけど、2億か3億くらいの入城料収入ってあるわけ。いろいろに充てられている。

「最小の経費で最大の効果をあげるようにしなければならない」

入城して、ほかとくってというのはあり得ない。

地方自治法違反になってまう。

大至急進めます。

最後のまとめのへん。近日中にはお話しできると思う。

記者：(説明会は)当初から予定されていたものなのか

河村：大分前からだった

いつごろだったか？

市：昨年1月からずっと予定されていた

河村：具体的な日取りで？日取りはまだ

市：1年に1回やりましょう

河村：1年に1回やりましょうということで。

記者：石垣部会の日程はまだ決まっていないのか

河村：まだ決まってないでしょう

まだ決まってない

記者：その報告書が27日のシンポジウムまでに出る可能性はあるのか

シンポなり説明会の途中から内容が更新されて変わることもあるのか

河村：そこらへんは今のところは、早くとは思っているが、

最後のところ。ちょっと若干ずれたらご容赦いただきたい
正確にお話しする

記者：若干ずれたら、というのは何が

河村：はじめの木曜日ですか、今だいたいレポートのようなモノを
こういうことで、きちんと決まっていない
お話ししたい

記者：報告書を最終的にまとまってないが、話せるところは話すのか

河村：話す

記者：市長の口からか

河村：うん？

記者：市長ご本人の口からか

河村：僕から話してもいいですけど、当局の顔を立てて、当局からのほうがいいのでは
冒頭挨拶はする

記者：可能性としては、後の方が最新情報をさらに聞ける可能性があるのか

河村：可能性もある
向こうの文化庁の手続が具体的に始まっているわけではないので、
どうという完全に決まったものではない

記者：文化庁の手続はどうなっているか

河村：私は電話している えらいさんと
丁寧にやって下さいよと言っていますよ それは

記者：復元検討委員会がどうのこうのという話しまではまだ行ってない？

河村：一般的な話しとしてはでていますが、復元検討委員会に

かくかくしかじかの書類を出します、というところまでは行ってない

記者：次は3月ですよ

河村：3月だったかな 3月ですね

記者：そこまでにどうしたい考えか

河村：は？

記者：そこまでにどうしたい考えか

河村：それはレポートを、石垣部会からの推薦によった人達によって
作ったやつですから。そのレポートは。
これは何遍も繰り返しますけど。
それはぜひご承認いただいて、次のステップに進んでいきたい

記者：レポートは文石協のもので、それを石垣部会に提出して、

河村：まあそういうこと

記者：それを近日中にまとめて、市民向け説明会でも説明するのか

河村：追いつき次第

はじめの日は木曜日なので、誠意を持って対応する
石垣部会の皆さんも、丁寧にやるのはいいが、石垣部会の皆さんから
ご推薦を頂いたコンサルさんのレポートですから、それは尊重して
もらわないといけないし、石垣自身も地震で危ないですよ。
もし地震ですから起こらないと勝手に思っているのがあって、
Is 値 0.14 でめっちゃめっちゃ低いんですから。建物
石垣はもっと低いんでないかという説もあります。
石垣についてはよく分かっていないというのが正直なところ。
名古屋城だけでなく。全部の石垣
天守の構造を外して、それで丁寧にみる事ができる
何をおいてもはやくやる必要があるのではないですか？
「地震はおこらない」と勝手に思っているかもしれないが、

新年テレビは南海トラフの話ばかりじゃないですか。

危ないですよ。

僕が聞いたのは、天守はどんとは倒れないが、相当揺れると

いろんなものが落ちてくると。本当に危ないですよ。

下で工事やってますからね。一番下で。

記者：説明会、自身が出たいとおっしゃっていたが、

1時間半出て、質疑応答も答えるのか

河村：僕は喜んで答えるが、時間は全部空けたらるんだろ ええです

喜んで答えます

ここまで長年やってきた

70年間 木造天守閣ができるといいなと思ってきた

記者：文石協のレポートは、石垣部会に出すが、説明会以外に

マスコミ向けにこういうモノができましたというのは予定されているか

河村：本当は出さないと行けない

出てどの時点がよいか。部会とか文部科学省にまずとりあえず

ださないといけないでしょう。

マスコミに出すのは市民に出すということ。重要だと思う。

一応、石垣部会、文化庁と、どういうステップを経てから

皆さんに、と思う。